



# かがや 輝くかがいっ子



目標を持って何かに夢中になっている人は輝いて見えます。このコーナーでは、スポーツや文化など、いろいろな特技で活躍し、キラキラ輝いている市内の小中学生を紹介します。



にしかわ あさき  
**西川 我咲さん** 味美小学校 6年

おも せいせき  
**主な成績** とびうお杯第33回全国少年少女水泳競技大会200m個人メドレー優勝

姉が習っていたこともあり、3歳から水泳を始めました。今は週6日練習をしており、1日5000~8000mほど泳いでいます。初めて全国大会に出たのは小学3年生の時、とても緊張したのを覚えています。今では全国にライバルもでき、負けられないようにより一層練習に励んでいます。朝は5時半に起きてトレーニングを始め、体を大きくするためにご飯の量を増やし、練習後は毎回反省ノートをつけています。練習が大変なこともありますが、大会でベストタイムを出せたり、優勝したりと練習の成果が出たときはとてもうれしいです。

憧れは、大きな舞台でもベストパフォーマンスを発揮することができる萩野公介選手。次の全国大会では優勝を目指し、将来はアジア大会やオリンピックに出て優勝したいです。



いながき みゆう  
**稲垣 実優さん** 不二小学校 6年

おも せいせき  
**主な成績** 第70回道風展 学生条幅の部 愛知県知事賞受賞

5歳の時、兄が書道を習っているのを見て楽しそうだなと思い、始めました。今は書道教室で週1回、週末には自宅でも練習しています。自分の思い通りの字を書くことができないときもありますが、先生や父からアドバイスをもらいながら、できなかったところはその日のうちに直すよう心掛けています。

書道は「とめ、はね、はらい」などの基礎が大切です。小学校最後の年なので、良い成績を残したいと思い基礎を何度も繰り返し練習した結果、今年になってたくさんのコンクールで賞を取ることができました。今後もいろいろな書道展で良い成績が残せるよう、書道の勉強を続けていきたいです。



たかはし りょうすけ  
**高橋 遼将さん** 柏原中学校 3年

おも せいせき  
**主な成績** 第45回全日本中学校陸上競技選手権大会・男子110mハードル 第5位

小学5・6年生の時、学校対抗の陸上大会にハードル選手として出場したことで陸上に興味を持ち、今のクラブチーム「TSM」に入りました。TSMでは落合公園などで週6日、1日3、4時間さまざまな種目の練習をしています。そのおかげで中学1年生では1500m、2年生では800mと110mハードル、そして3年生では110mハードルで全国大会に出場し、今回、見事入賞することができました。

初めて全国大会に出場した時は緊張で良い結果を残せませんでした。普段の練習から靴ひもの結び方などさまざまなルーティンを取り入れたことで、周りの状況に惑わされず、集中力を保って試合に臨むことができます。来年から高校生。1年生からインターハイ出場を目指して練習に励み、将来はオリンピックでメダルを獲得したいと思っています。

